



【あなたも名探偵になれる！？ 図書館の「本の探し方」のヒ・ミツ】

図書館で本を探するとき、お目当ての本が見つからずに、困ったことはありませんか？
「まあいいや」と諦めてしまう、その前に！ 本を探す「コツ」を紹介します。

Ⅱ 本を「推理」してみよう。

あなたの探している本は、どんな分野（ジャンル）の本ですか。
図書館では、**日本十進分類法**というものを使って、**本の内容ごとに本の仲間分け（分類）**をしています。



なので、探している内容から推理して本棚を当たれば、目的の本にたどり着ける…というわけです。まるで探偵にでもなった気分ですね。

水戸市立の小・中学校
図書館にある本の背ラ
ベルは下のような色分
けをしています。
参考にしてくださいね。

Q.所属している部活で役立つ本を見たい！

A.⇒**美術部・吹奏楽を始めとする音楽の部活・スポーツの部活**の本は
「**7類 芸術・スポーツ**」の本棚に置いてあります。

Q.人気作家の小説が読みたい！

A.⇒小説が置いてあるのは「**9類 文学**」の本棚です。さらに**日本文学**や
外国文学（書かれた国の言語別）と、どんどん細かく分類していきます。

Q.調べ学習に使う本が欲しい！

A.⇒あなたは**何について調べていますか？** 「**0類 総記**」の本棚の**百科事典**を
使ってテーマの概要を確認し、調べるポイントを明らかにしてから、該当
する分類の本棚を探してみる方法もあります。

調べ学習の定番、**環境問題**についての本は「**3類 社会科学**（の中にSDGsの
本があります）」や「**5類 技術・工業**」の本棚に多く置かれています。

0 総記	黒
1 哲学	黄
2 歴史・地理	青
3 社会科学	赤
4 自然科学	水色
5 技術・工業	紫
6 産業	緑
7 芸術・スポーツ	茶
8 言語	灰
9 文学	赤

このように、図書館の本の分類のしくみが分かると、必要としている本を探することができます。

しかも、図書館の基本的な分類は全国共通ですから、市立図書館や県立図書館などで本を探す時も役に立ちます。

「探している分野が分かれば、背ラベル（請求記号）の数字も分かる」

有名な小説やドラマ、漫画に登場する探偵のような鋭い推理を発揮して、図書館の名探偵を目指しましょう！

【コラム:本の「大きさ」に注目してみよう】

大きさ（本の高さ）に差がある。
→左から文庫本、新書本、単行本では、5cm程度



本には、「豆本」と呼ばれる縦横5cm以下の小さな本や、1m近くある「大型絵本」（読み聞かせて使われます）など、個性あふれる大きさ・装丁のものがあります。

これは、電子書籍にはない、紙の本の大きな魅力の一つです。ただ、様々な大きさの本を図書館の棚に並べる時は、少々気を配らなくてははいけません。図書館に多くある小さな本は、高さ約15cmの文庫本や、高さ約18cmの

新書本です（「新書本」は本の形態の一つで、「新しく出版された本」のことは「新刊本」と言います）。

文庫本や新書本は、専用のコーナーに置かれている場合があります。同じように高さが30cm以上の本も、別の場所に置かれることがあります。

背ラベルの数字の棚を見ても本がない！と慌てずに、「大きさの違う本」の置き場所も探してみましょう。